

は ち ろ う が た

八郎潟

広報

平成23年

12月

No.618



八郎潟町誕生55周年記念行事

『NHKのど自慢』

♪ 明るく！楽しく！元気よく全国に笑顔をお届けました。♪



NHKのど自慢

笑顔・発信 from 八郎潟



大道芸倶楽部のお三人も盛り上げてくれました



憧れの野口さんにうっとりする出演者

10月30日、八郎潟町誕生55周年とNHK秋田放送局開局80周年を記念し、「NHKのど自慢」の公開生放送が町民体育館で開催されました。ゲストに野口五郎さんと藤あや子さんを迎え、町内外からの観覧者約860人は楽しいひとときを過ごしました。

前日の予選会には、町内はもちろんのこと、県内外から歌うことが大好きな250組が出場。元気な歌、楽しい歌などそれぞれの熱演に大きな拍手が送られました。審査の結果、本番出場を勝ち得た20組には町内在住者3組と町出身者1名も選ばれました。

本番当日は天候にも恵まれ、夜が明ける前から会場前に並ぶ観覧者も見られました。生放送が始まると同時に、出場者は会場の手拍子で元気よく入場。徳田章アナウンサー、ゲストが揃い「のど自慢」独特の雰囲気ですターしました。20組の出場者は明るく、楽しく、元気よく歌い、徳田アナウンサーとのやりとりや、ゲストのコメントなどで笑いが起こり、終始なごやかな雰囲気が会場を包みました。



町内会長研修を開催

— 防災について考える —

11月9日に23年度の町内会長研修を開催しました。今年3月の東日本大震災を受けて、改めて防災について考ようと、由利本荘市岩城にある秋田県消防学校内の防災センターで研修を行いました。

この日参加されたのは、14町内の町内会長。本間消防学校長から日本周辺の地震プレートや、災害弱者にならないよう避難する際に重要となる日ごろのストレッチ・筋力トレーニングなどの講話をしていただきました。その後、地震体験室や煙体験室などで実際にそれぞれを体験し、その怖さを感じていました。



八郎潟町消防団駆付訓練

「無火災」を目指しきびきびと

11月6日、秋の火災予防運動の一環として八郎潟町消防団は、真坂 鳥屋崎団地付近を火災想定現場として駆付訓練を行いました。

午前10時、全町に鳴り響いた火災発生サイレンを合図に各分団の消防車が火災想定現場に次々と駆け付け、迅速な消火作業を行い、消火任務を完了しました。

その後、馬場目川竜馬橋の西側堤防へ移動し、全分団による一斉放水が行われました。最後に、一日市上町ロータリーから分列行進が行われ、役場前での閉会式で訓練が終了しました。

畠山一雄さん

総務大臣表彰受賞！



本町統計調査員協議会の畠山一雄さん（夜叉袋）が平成22年国勢調査指導員としての功績が認められ、11月11日の秋田県統計功労者表彰式において総務大臣表彰を受けられました。

畠山さんは、昭和55年から5年に一回の国勢調査において、調査員及び指導員として従事しております。

八郎潟町統計調査員協議会

秋田県知事表彰を受賞



平成23年度の秋田県統計功労者表彰式が、11月11日に秋田県正庁で行われました。その席上、本町の統計調査員協議会（会員22名、小野松太郎会長）が、永年統計思想の普及につとめた功績が認められ、秋田県知事表彰を受賞しました。

八郎潟町統計調査員協議会は昭和46年に発足し、5年ごとに行われる農林業センサスと国勢調査で調査員・指導員として調査にあたるほか、その他の各種調査の調査員としても尽力されております。

八郎潟町 「こころの健康づくり集会」

自殺のない地域を目指して

11月13日、「八郎潟町 こころの健康づくり集会」が町農村環境改善センターにおいて開催されました。

畠山町長の開会のあいさつの後、NPO法人ライフリンク代表の清水康之氏が「自殺のない『生き心地のよい社会』へ」と題した講演が行われ、「一人でも多くの住民に自殺問題に関心を持ってもらうこと、自殺や自死遺族に対する誤解や偏見を払拭することが重要だ」と語りかけました。また、講演につづき、先進地事例として、藤里町の住職、袴田俊英氏が「心といのちを考える会」の活動を発表されました。

さらに本町の齊藤志郎氏が、メンタルヘルスサポートで組織する「メンタルハート八郎潟」の活動報告を発表し、地域における自殺予防対策のあり方について深く考える機会となりました。



▲NPO法人ライフリンク代表の清水康之氏



町公民館の座布団カバーを作成

洋裁教室の皆さん

このたび、洋裁教室（代表・一ノ関恵美子さん、会員8名）の皆さんが、八郎潟町公民館の座布団カバーを作成してくれました。

洋裁教室の皆さんは、10月下旬に開催された町産業・芸術文化祭で「フリーマーケット」を開催するなど、日頃から公民館活動に積極的に取り組まれております。

座布団カバーは大切に使用させていただきます。

第41回

全町家庭バレーボール大会
7区町内会が優勝



11月8日～15日までの火曜日、木曜日に第41回全町家庭バレーボール大会が町民体育館において開催されました。今年10チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

◆優勝	7区町内会
◆準優勝	28区町内会
◆3位	4区町内会



元氣いっぱい!

八郎潟幼稚園発表会



11月26日、八郎潟幼稚園発表会が園ホールで開催されました。発表会では、年少児、年中児、年長児の子どもたちが、これまで練習してきた音楽や踊り、劇など様々なステージ発表をしました。園児の晴れ姿を見ようと朝早くから保護者の皆さんが幼稚園に集まり、園児たちの発表にたくさんのお手拍子を送っていました。



がんばろう東北!! 一回市裸参り 参加者募集

今年東日本大震災により被災した地域の復興を祈願して行いますので、多数の参加をお願いします。津波により流され、後に回収された大漁旗を被災地からいただきました。それに皆で寄せ書きした物を掲げて各神社を参拝します。当日は防災センターで一般の方も寄せ書きできるようにしますので、ぜひ皆さんも一緒に頑張って、被災地復興祈願をしてください。がんばろう東北!!!

◎日 時
平成24年1月1日(日)元旦
午前零時スタート

◎集合場所
一日市コミュニティ防災センター

※12月31日午後10時30分までにお集まりください。

◎申し込み及び問い合わせ先
実行委員会事務局 畠山
☎875-2022



秋田朝日放送

あきたふるさと手作りCM大賞2011審査会

本町も出場しました!

11月23日、秋田県児童会館において秋田朝日放送あきたふるさと手作りCM大賞2011の審査会が開催されました。

今回は県内25市町村のうち過去最多の22市町村が出品し、審査が行われました。本町は今年で6回目の出場でした。

◇審査会の放送は次のとおりです。
秋田朝日放送
あきたふるさと手作りCM大賞
2011審査会

◎放送日 12月10日(土)

◎放送時間 午後4時～5時30分
※本町の今年のCMを是非放送でご覧ください!



年末年始のゴミ収集等のお知らせ



	平成23年12月			平成24年1月				
	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日)	2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)
燃えるごみ	通常どおり収集		—	—	休み	休み	—	通常どおり収集
資源ごみ	—						通常どおり収集 (古紙類)	—
燃えないごみ	年末年始の収集日にあたっておりません。※第2水曜日収集							

注意

1. ゴミを出す前に今一度分別の確認をして下さい。(全戸配布ゴミ処理一覧表により)
※ゴミ処理一覧表がない場合は役場町民課窓口でお受け取りください。
2. ゴミは収集日当日の午前8時までに集積所に出してください。
3. 必ず町指定ゴミ袋(古紙は除く)で出してください。また、袋には必ず氏名を書いてください。

●役場町民課 ☎875-5806

年末のし尿汲み取りはお早めに

年末のし尿汲み取りは大変混み合いますので、お早めに町内業者へ申し込みください。
町内汲み取り業者 ○鎌田興業 ☎875-2039 ○八郎潟衛生社 ☎875-3227

役場の年末の
窓口業務は
12月29日・30日
も行います



役場は12月28日が仕事納めとなっておりませんが、12月29日・30日の2日間は、窓口業務(戸籍、税務、出納室)を通常どおり行います。
また、新年の通常業務は1月4日からとなります。

※電話による住民票等の休日交付サービスを行っておりません。

平日に役場窓口に来て交付を受ける事が出来ない方のために、事前に電話でご連絡をいただき、土曜日、日曜日、祝日に役場において本人に住民票等を交付しております。(本人確認できる免許証などをご持参ください。)

○電話による交付を受けられる

証明書

・住民票・印鑑登録証明書

・戸籍附票

(予約は、町民課

☎875-5805)

・資産証明書・所得証明書

・納税証明書

(予約は、税務課

☎875-5807)

住民基本台帳閲覧状況を公表します

住民基本台帳法の規程に基づき、町では住民基本台帳の一部写しの閲覧を行っています。

閲覧の申し込みができるのは、国や地方公共団体からの公用請求や世論調査、地域住民の福祉向上活動など、公益性が高いと認められる請求だけです。閲覧用の台帳には氏名・生年月日・住所が記載されており、コピーなどは不可となっています。

閲覧時には閲覧者の本人確認を行い、閲覧者の名前、目的などの公表が義務づけられています。昨年11月1日から本年10月末までの閲覧は下記のとおりです。

請求者	閲覧事由の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
自衛隊秋田地方協力本部	平成23年度自衛官募集事務	平成22年11月30日	平成5年4月2日～平成6年4月1日までに生まれた者
株式会社 北都情報システムズ 代表取締役 菅原 晟	平成22年度県民情報化調査 (委託者 秋田県知事)	平成23年 1月 7日	町内全域の15歳以上80歳未満の男女(15名)
秋田県立大学生物資源科学部	八郎湖に関する意識調査	平成23年 1月28日	町内全域の15歳以上の男女(113名)
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷 伸次	平成22年度国民生活選好度調査 (委託者 内閣府政策統括官)	平成23年 2月16日	字中嶋 15歳以上80歳未満の男女(18名)
株式会社 北都情報システムズ 代表取締役 菅原 晟	平成23年度県民意識調査 (委託者 秋田企画振興部長)	平成23年 5月27日	町内全域の20歳以上男女(32名)
株式会社 ウマナ地域総研 代表取締役 鶴沼 順之	秋田県買い物動向調査 (委託者 秋田県産業労働部長)	平成23年 6月24日	町内全域の男女(60名)
秋田県地域振興局 農林部 森づくり推進課	秋田県水と緑の森づくり税に関する県民アンケート調査	平成23年 6月21日	町内全域の20歳以上の男女(10名)
社団法人 新情報センター 事務局長 平谷 伸次	高齢者の経済生活に関する意識調査 (委託者 内閣府政策統括官付参事官)	平成23年 9月27日	字一日市 55歳以上の男女(14名)

除雪作業にご理解と ご協力をお願いします



厳しい冬、今年も雪になやませられる季節がやってきました。
町では冬季の迅速な除雪作業を行い、交通の確保に努めてまいりますので、
作業の際には、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★7つのマナーを守りましょう★

- ① 路上駐車は除雪作業の妨げになりますので、絶対にしないでください。
- ② 除雪車が通った後の寄せられた雪は、再び道路に出さないでください。
- ③ 屋根や敷地内の雪は道路に出さないでください。
- ④ 石垣やブロックの壁（障害物）など、雪で見えにくくなる物には、分かりやすい目印をしてください。
- ⑤ 道路に突き出している屋根の雪は、早めに取り除いてください。
- ⑥ 路上にはみ出している枝等は剪定し、除雪作業の妨げにならないようにしてください。
- ⑦ 朝夕の散歩やジョギングは、黒っぽい服装を避け、目立つ色の服を身につけるなど安全を確保しましょう。

★新雪10cm以上で除雪を開始します★

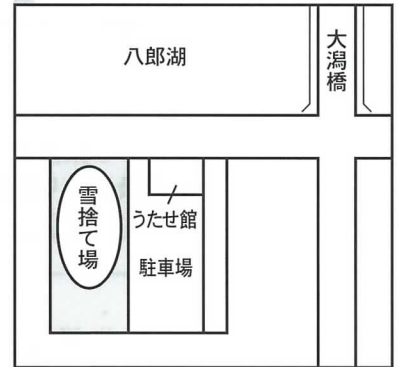
町では10cm以上の新雪で、なおかつ降雪が予想される場合に除雪作業を開始し、路面管理の向上に努めます。作業は町直営除雪車5台、スノーハンター1台（歩道専用）と委託6業者で行います。

除雪の作業時間は、通勤・通学路を確保するため原則として早朝から開始し、午前7時までには完了することとしています。

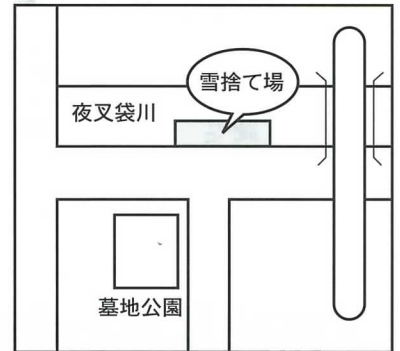
なお、歩道除雪については、児童・生徒の安全を考慮し、通学路を優先的にを行います。

個人が運搬排雪する場合は 次の指定地へお願いします

八郎潟展示館（うたせ館）
駐車場隣の町有地



夜叉袋（通称三枚橋付近）



◎問い合わせ先 役場建設課 ☎ 875-5809

八郎潟駅周辺のライブカメラ が配信されています

このたび、八郎潟駅周辺にWebカメラが設置され、駅周辺のライブ映像がインターネット上で配信されています。

このWebカメラは、NTT東日本が運営する地域情報ポータルサイト「秋田ふるさとLive×NTT東日本」の立ち上げに伴い、同社より設置していただいたものです。

同ポータルサイトでは、ライブカメラの映像配信のほか、県内各地の天気情報やイベント情報も掲載されています。ぜひご利用ください。

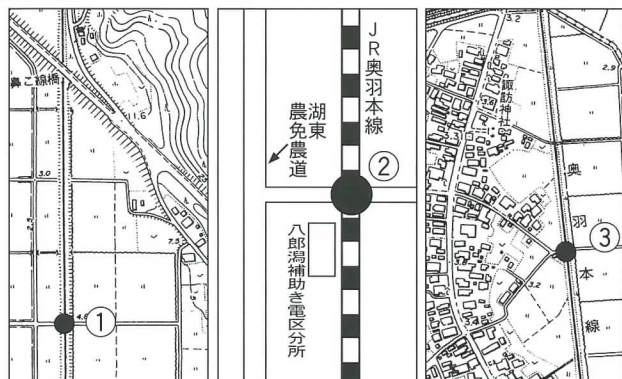
秋田ふるさとLive×NTT東日本
<http://www.akita-furusato-live.jp/>

冬期間の踏切通行止めのお知らせ

「冬期間の踏切事故防止」のため、次の踏切道が全面通行止めになりますので、ご協力をお願いします。

期間 平成23年12月20日～平成24年3月7日

踏切名 ① 鳩ノ崎踏切 ② 真坂踏切 ③ 大道踏切



「障害者控除対象者認定書」の申請について

各種障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の方で、要介護認定を受けていて障害者等に準じると認定されると、所得税や町県民税の申告時に障害者控除を受けることができます。控除を受けるときに必要な「障害者控除対象者認定書」の申請の受付を開始します。



○対象となる方

- つぎのいずれにも該当する方が対象となります。
- ・満65歳以上の方で要介護認定を受けている方（要介護1から5）
- ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付及び知的障害の認定を受けていない方

○申請に必要なもの

認定を受けたい方の印鑑（要介護認定を受けている方は、介護保険被保険者証も）をお持ちになり、福祉課へお越し下さい。

○申請受付

12月1日から受け付けを行います。

○受付場所 役場福祉課 窓口

○認定書の交付について

認定には、審査があり日数がかかります。平成24年1月中旬頃に「障害者控除対象者認定書」または「障害者控除対象者非該当通知書」を郵送します。

※この「障害者控除対象者認定書」は税務確定申告時にものみ使用するものであり、障害者としての証明書ではありません。

●区分と身体状況のめやす

区 分		控除額（1人あたり）	
		所得税	住民税
障 害 者	知的障害者（軽度・中度）に準ずるもの	27万円	26万円
	身体障害者（3級～6級）に準ずるもの		
特別障害者	知的障害者（重度）に準ずるもの	40万円	30万円
	身体障害者（1級または2級）に準ずるもの		

※要介護度のみで一律に判定するものではありません。

◎問い合わせ先 役場福祉課 介護保険担当（役場1階） ☎875-5808

空家 入居者募集 八郎潟町営住宅

1. 募集住宅の概要（空家住宅）

団地名	所在地	募集戸数	構造及び間取り	家賃	敷金
上屋根	字家ノ後地内	1	木造平屋（78.16㎡） 台所・浴室・洗面所・居間（16畳）・和室（6畳）・洋室（6畳）・物置	3・参照	家賃の3ヶ月分

2. 入居者の基準

- ①政令で定める基準の収入（月額158,000円以下）のある者
- ②現に住宅に困窮していることが明らかな者
- ③現に同居し、又は同居しようとする親族（婚約者を含む）があること
- ④申し込み者及び同居しようとする親族が暴力団員でないこと

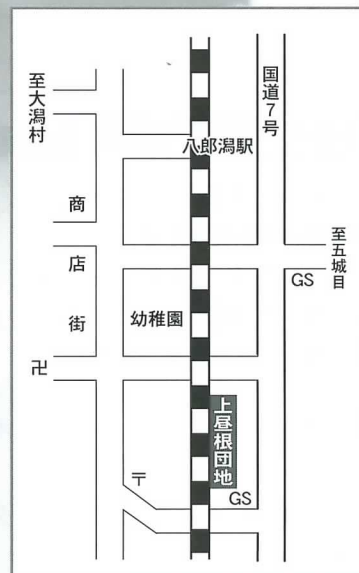
3. 入居収入基準及び家賃

●収入基準 月額 158,000円以下

●家賃

	収入金額（月額）	家賃（上屋根・H9建設）
1	0～104,000円	26,700円
2	104,001～123,000円	30,800円
3	123,001～139,000円	35,200円
4	139,001～158,000円	39,700円

※家賃は毎年変わります。（入居者の収入に応じた家賃となります。）



4. 選考方法と入居予定時期

- 審査の上、選考決定します。
- 入居決定通知 平成23年12月26日予定
- 入居予定日 平成24年1月4日予定

5. 添付書類

- *入居しようとする者の住民票
- *入居しようとする者の所得証明書と源泉徴収票
- *入居しようとする者の納税証明書
- *連帯保証人（町内在住者）

6. 申込み受け付け期間と申込先

- 平成23年12月1日（木）～平成23年12月14日（水）
午前8時30分～午後5時まで
- 八郎潟町役場建設課（3階） ☎018-875-5809
（土・日・祝祭日を除く）

添付書類・収入計算等詳細については、八郎潟町建設課へお問い合わせ下さい。

～今年度検診を受けていない方へ～

胃がん検診・大腸がん検診追加検診のお知らせ



秋田県は胃がん大腸がんの死亡率が高い県です。働き盛りの年代の方にも多く発症がみられます。早期発見早期治療のために年1回は必ず検診を受けましょう。

- 実施日 12月7日(水)
 - 時 間 午前6時30分～8時
 - 場 所 町保健センター
 - 対 象 町内在住の方で30歳以上の方
(平成24年3月31日現在の年齢)
- ※ただし、今年度既に町の検診を受けた方は対象となりません。
- 料 金 ・胃がん検診(胃部X線検査) 1,000円
(胃がん検診クーポン券対象の方は無料)
 - ・大腸がん検診(便潜血検査) 無 料
- ※70歳以上の方、生活保護世帯の方、平成23年度町民税非課税世帯の方は無料です。

○ご希望の方は検診前日まで町保健センターまでご連絡ください。

八郎潟町国民健康保険に加入している皆様へ 年に1回は特定健康診査を受けましょう!!

春の集団健診を受けられなかった40歳～74歳の町国保加入者の皆さんに9月から特定健診の個別健診(医療機関方式)を実施しておりますが、12月31日で補助は終了します。特定健診を希望される方は早めの受診をお勧めします。

この特定健診では血液検査や身体計測、尿検査等を実施します。自分の体をチェックする良い機会ですので年に1回は健診を受けましょう。

インフルエンザの予防接種はお済みですか？

寒さが厳しくなる、これからの季節はインフルエンザの流行シーズンです。インフルエンザにかからないで元気に冬を乗り切りましょう。

町では65歳以上の方と中学生以下のお子さんにインフルエンザの予防接種料金の助成を行っています。(詳細は10月号広報をご覧ください) 接種を受けてから効果がでるまで2週間かかりますので、流行に備え早めの接種をお勧めします。

秋田県内のほとんどの医療機関で予防接種が受けられますが、必ず医療機関に電話で予約をしてから受診してください。



「食生活研修会」を開催します！

どなたでも参加できます。

- 日 時 12月13日(火)
午前9時30分～午後0時30分
- 会 場 町保健センター
- 内 容 講話と調理実習
「ヘルシーなおもてなし料理づくり」
- 講 師 齊藤妙子氏(五城目町米消費拡大地域活動推進協議会会長)



12月8日(木)まで保健センターへ申し込みください。

国民健康保険者医療費状況

国保医療費(平成23年9月分) (単位:円)

一人当たり医療費	一般分	退職分	全体(平均)
八 郎 潟 町	21,633	24,654	21,975
医 療 圏 内 (秋田・男鹿・潟上・南秋)	27,923	31,346	28,150
秋 田 県	26,413	28,634	26,593

12月の保健衛生・介護予防事業

日・曜日	事業名	対象者	場 所	時 間
5日(月)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時30分～11時30分
6日(火)	ひよこ教室 (離乳食教室)	乳児をもつ保護者		午前10時～正午
7日(水)	リフレッシュ教 室	体を動かしたい方		午後1時30分～
9日(金)	2歳児歯科教室	平成21年1月～平成21年6月生		午後1時～1時20分受付
15日(木)	乳児健康診査	平成23年1月生 平成23年4月生 平成23年8月生		午後1時～1時30分受付
15日(木)	B C G 接種	平成23年8月生		午後0時30分～1時15分受付
16日(金)	食と健康の 相 談 日	相談希望の方		午後1時30分～
8日(木) 22日(木)	筋 筋 くらぶ	おおむね65歳以上の方	保健センター	午後1時～3時
15日(木)	川崎おたっしゃくらぶ	おおむね65歳以上の方	川崎多目的センター	午前9時40分～11時30分
16日(金)	寿山荘おたっしゃくらぶ	おおむね65歳以上の方	寿山荘	午後1時～3時

◆問い合わせ先 町保健センター ☎875-2800

12月8日(木)

債務相談会と心の健康相談会を同日開催します。

「多重債務相談会」を開きます

○借金のこと等でお悩みの方へ、専門家に相談にきませんか？

- ・借金のこと等で悩んでいる方、ご相談ください。ご本人でもご家族でもいいです。
- ・弁護士による無料相談会を開催します。相談は無料です。
- ※債務以外の相談を希望される方はご相談ください。

日時 12月8日(木) 午後2時～4時
会場 町保健センター応接室
内容 弁護士による債務相談

「心の健康相談会」を開きます

○こころの健康のことでお悩みの方へ、専門家に相談にきませんか？

- ・借金等の経済的な悩みで精神的にまいっている方
- ・眠れない、気持ちが落ち込む、死にたい、イライラするなどの心配な方
- ・大切な人を亡くして、なかなか立ち直れない方
- ・アルコールなどの依存症が心配な方
- ・家族のこころの病気が心配な方
- ・その他の悩みがある方



ご本人でも、心配している家族の方でも結構です。相談においでください。

臨床心理士が相談に応じます。相談は無料です。

日時 12月8日(木) 午後2時～4時
会場 町保健センター保健指導室
内容 臨床心理士による心の健康相談

※相談希望の方は町保健センター（☎875-2800）へ12月7日までに申し込みください。

ふるさと基金コーナー

～ふるさと納税制度～

「八郎潟町がんばれふるさと基金」

【23年10月の申込状況】

		指定事業(※)	
岐阜県関市	渡部 孝夫 様	20,000円	①
富山県富山市	伊藤リツ子 様	40,000円	④、⑥

(※) 事業の内訳

- ①豊かな自然環境を守り、活用する事業
- ②次代を担う子どもたちの教育環境の充実に関する事業
- ③伝統と文化の保存、継承に関する事業
- ④福祉の向上と健康づくりに関する事業
- ⑤スポーツの振興に関する事業
- ⑥特に指定しません

農家のみなさんへ

— 農地の利用についてのご相談 —
 《農地利用集積円滑化事業》

農地の貸し付け(借り受け)や農作業受委託などの相手先探しをお手伝いします！

農地を貸したい方

- 最近、農作業がきびしくありませんか。
 - 手塩にかけた農地は、荒らしたくないですね。
- (相手先探しを、公的機関の円滑化団体に、お任せしたい場合)

おらの田んぼ、耕してくれる人いねべがぁ



農地利用集積円滑化団体

農地を貸したい方、借りたい方など、ご本人に代わって、両者の仲介をします。

受付期間

H 23.12.1 ~ H 24.1.31

問い合わせ先 役場 産業課
 ☎875-5803

農地を借りたい方

- まとまった農地を引き受けて、経営面積を大きくしたいと思いませんか。
- (自分で農地を探す必要はありません)

面積を増やしたいなぁ



一定の要件（農地の連坦化など）を満たす場合、面積に応じた助成制度があります。

..... 詳細は、上記の問い合わせ先まで

自然災害に対し「心の防波堤」を高くしよう！

「地震だ！」「長い地震だ！」「揺れが大きくなってきたぞ！」「電気が消えた」「大変だ！」・・・
3月11日の役場内の一コマです。あなたの判断・行動はいかがでしたか？「大したことはない！」
と言って避難しなかったのでは・・・。ところ変わって、津波被害が大きかった地域はどうだったの
でしょう？判断や行動が明暗（生死）を分けたのではないのでしょうか。

いかに高い津波防波堤を築き、安全・安心を享受しても、自然の猛威には歯が立たないことを私
たちは知りました。防災に対する意識（心）を変え、想定に頼らない心の防波堤を無限大に高くす
ることが求められております。是非！是非！講演会にご参加ください。

わが町の防波堤？・・・大規模災害に対する取組

☆情報伝達編

災害時の情報伝達は、現在、主に防災行政無線で行われております。しかし、地域や風の向き、家屋
の機密性が向上するなど、難聴地域や聞こえない町民もおります。できるだけ多くの町民に正確な情報
を届けるのは町の責務であり、現在、次のような取組を考えております。

- ①防災行政無線から放送されているが、内容が聞き取れない場合への対策
 - ◎ 電話回線を増設し、電話をすると、放送された内容を聞くこと
ができるようにする。
- ②携帯電話や自宅のパソコンにメールで配信することを検討しております。

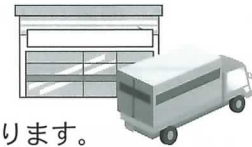


☆物資供給編

災害により避難生活を余儀なくされた場合、町や秋田県の備蓄品の受給はもちろん、全国の自治体と
のネットワークが助けとなります。また、東日本大震災で評価が高かったのが、民間企業の流通備蓄品
による支援です。町では、12月8日（木）に次の民間企業等と物資供給等に関する協定を締結するこ
ととなり、災害時に優先して水や食料等の物資を受給できます。

- ① イオンスーパーセンター株式会社 様
- ② NPO法人コメリ災害センター 様

※現在、秋田県及び市町村相互の応援に関する協定に向けて準備を進めております。



☆町の備蓄品編

大災害時における県全体の避難者数を38,000人と想定し、その7割28,000人分の備蓄をすることと
してあります。うち半数の14,000人分を県、市町村が残りの14,000人分を備蓄することとし、本町は、
市町村分の人口比換算では90人となりますが、100人分を目標に備蓄に取り組むこととしました。次
の品目を年度内に確保する準備を進めています。

品目	数量	品目	数量	品目	数量	品目	数量
水（ペットボトル）	1,800 ㍓	トイレ（便袋）	1,000 枚	投光器	12 台	タオル	500 枚
毛 布	250 枚	トイレトーパー	200 個	コードリール	12 台	給水タンク	500 個
石油ストーブ	10 台	自家発電機	9 台	携行缶	8 台	軍 手	1,000 双

他にマスクやカイロ等も備蓄しております。



備蓄場所については、大規模避難所等への備蓄に向けて調整中です。

みなさんのご家庭においては、一人3日分を目安に食料の確保に努めましょう！

八郎潟町誕生55周年記念 地域力・防災力向上事業

入場無料

意識(心)が変われば… 行動・習慣・生活・運命が変わる!

平成23年3月11日 午後2時46分、記憶というよりも昨日のこのように思い起こされる未曾有の被害となった東日本大震災。復旧・復興に向けての道のりは険しく、日本中が我がこのように思い、ボランティア活動が行われている。

そんな中で、地域の防災について体制を整えようと頑張る自治体が増えている。鉄は熱いうちに打て! 文字通り防災について考え・行動に移す機会となっている。我が町も、町民の意識を変える企画を2カ年の継続事業として実施。

23年度は、12月18日をスタートに3回の講演を実施する。意識を変え、行政のやるべき事、私たち町民は何ができ、行動に移すべきなのか、一人ひとりが考え、持続可能な社会を共に築き上げる機会としたい…。

ご近所、お誘い合わせの上、ご来場ください。

がんばろう 日本! がんばろう 東北! がんばろう 八郎潟町!

講演会 第1弾



日時 平成23年12月18日(日) 午後2時から4時

会場 八郎潟町農村環境改善センター

演題 『地域における「新たな支え合い」を求めて』

講師 おおはしけんさく 大橋謙策氏

〈プロフィール〉

昭和42年3月	日本社会事業大学社会福祉学部卒業	平成17年4月	日本社会事業大学学長
昭和48年3月	東京大学大学院教育学研究科博士課程修了	平成22年4月	日本社会事業大学大学院特任教授
昭和49年4月	日本社会事業大学専任講師	平成22年4月	東北福祉大学特任教授
昭和59年4月	日本社会事業大学教授		

国勢調査によると秋田県が全国1の高齢化率(29.6%)となった。予測では平成42年には高齢化率40%とし、5人に2人が65歳以上の高齢者となる。高齢化が進むにつれて変わってきた年金・医療・介護などの社会保障、今また転機を迎えている日本。変化し続ける社会の中で、住み慣れた地域で、なじみの関係を築きながら暮らす。『地域における「新たな支え合い」を求めて』をテーマに安全・安心して暮らし続ける持続可能な社会について、分かりやすく講演します。

講演会 第2弾



日時 平成24年1月15日(日)
午後2時から4時

演題 「自助・近助・共助の自主防災」

講師 やまむらたけひこ 山村武彦氏

〈プロフィール〉 学生時代に遭遇した新潟地震でのボランティア活動を契機に研究所設立。現場主義(真実と教訓は現場にあり)を掲げ、地震、津波、噴火、土砂災害など150か所以上の災害現地調査実施。阪神・淡路大震災発生時は、2時間後に現地入りし救助活動や調査活動にあたる。★現職: 防災システム研究所所長 ★「近助の精神」「防災隣組」提唱者。

〈主な役職(歴任を含む)〉 消防庁防災訓練活性化研究会委員・研究開発型企業連絡会議議長・災害時要援護者避難支援研究会委員・防災対策評価委員会幹事など

〈主なメディア出演〉 NHK「ニュースウォッチ9」・TBS「朝ずばっ」・日本テレビ「ズームイン」・フジテレビ「めざましテレビ」・「スーパーニュース」・テレビ朝日「報道ステーション」など多数。

講演会 第3弾



日時 平成24年3月11日(日)
午後2時から4時

演題 「上手に老いるために…」

講師 いしぐろひでのぶ 石黒秀喜氏

〈プロフィール〉

1968年(昭43) 高校を卒業し国立函館視力障害センターに勤務。その後厚労省内の異動多々
2003年(平15) 厚生労働省老健局介護保険指導室長
2005年(平17) 厚生労働省大臣官房参事官
2008年(平20) 厚労省を退職し、(財)長寿社会開発センターに再就職

現在常務理事(事務局長・研修部長も兼務)

メッセージ

地域で豊かに暮らし続けるために、老いの準備運動をはじめよう! 公私ともに「介護」に関わってきた体験をもとに、「上手に老いる」ためのヒントを紹介します。老後の人生設計図を考えてみませんか? 安心して考えるまちづくりについて、考えてみませんか?

◆ 3回の講演会毎に参加された方全員に防災に役立つ粗品を進呈します ◆

主催: 八郎潟町 後援: 教育委員会、社会福祉協議会、民生児童委員会、消防団、交通安全協会、防犯協会、婦人会、老人クラブ連合会

◎問い合わせ先 役場町民課 ☎875-5806



平成24年度 八郎潟保育園 入園のご案内

八郎潟保育園は、保護者が働いていたり疾病にかかっているなどの理由で、家庭で保育することができない就学前までの児童を保護者にかわって保育する児童福祉施設です。

このたび、平成24年度の八郎潟保育園入園の申し込みについて、次のとおりご案内いたします。

- ◎ 申込書配布期間
12月5日(月) ~ 12日(月)
- ◎ 申込書配布場所
役場福祉課(3番窓口)
- ◎ 新規入所希望者の受付及び面接
受付面接日時
平成24年1月31日(火)
- ◎ 受付場所
役場福祉課(3番窓口)
面接を受ける方は、お子さんや家庭の事情に詳しい方がおいでください。
※産休明け就労等で、平成24年度途中の入園を希望する方も申し込みをしてください。
- ◎ 継続入所希望者受付期間
平成24年2月1日(水) ~ 3日(金)
- ◎ 受付場所
役場福祉課(3番窓口)

- ◇ 保育園に入園できる基準
- 保護者が家庭外で仕事をしている場合
 - 保護者が家庭内で通常の仕事以外をしている場合
 - 母親が出産前後の場合
 - 両親のどちらか病気で入院や通院をしている場合
 - 家庭内に長期にわたり疾病の状態にある人、または精神もしくは身体に障害を有する同居の親族がいて、両親のどちらかがその介護にあたっている場合
 - 震災・風水害・火災・その他の復旧にあたっている場合

八郎潟保育園ではこんなことをしています



- ◆ 一時預かり
家庭で子育てしている皆さんが一時的に家庭で保育できなくなった際にお預かりします。
- ◆ 延長保育
それぞれの家庭の事情をお聞きし、それに合わせて保育する時間を配慮します。
- ◆ 世代間交流
栄寿苑やうたせ苑のお年寄りと交流しています。
- ◆ 乳児保育
産休明け(生後2カ月の赤ちゃんから保育します。
- ◆ 地域子育て支援センター
○ 育児不安等についての相談指導
○ 保育園に入っていない乳幼児を対象に赤ちゃん広場、げんきっこ広場を実施しています。
- ※この他にも、園庭開放(随時) マタニティーレッズ スンなどを実施しています。



◎ 問い合わせ先
役場福祉課
八郎潟保育園
☎ 875-5808
☎ 875-5172

子ども手当



2月に手当を受け取るには12月中までに申請を!



法律が変わり、10月分からの手当を受け取るには申請が必要となっております。

2月7日の支給日に手当を受け取るには、12月中に申請をお願いします。(申請のない世帯には支給されません。)

9月末から申請受付をしておりますが、3月末までに申請がない世帯は、受給資格を失いますので、お早めの申請をお願いします。すでに申請された世帯には1月中に子ども手当認定通知書を送付する予定です。

申請の確認をしたい場合などありましたら下記までお問い合わせください。

ガンバレ八ちゃん ⑳

皆さんの反響と激励を感謝します



やすだとしお

資源ごみ還元事業

平成23年11月分の資源ごみは次のとおりです。

11月分	段ボール	新聞	雑誌	積立金
	2,680kg	8,090kg	3,820kg	83,720円
累計	36,190kg	94,750kg	59,800kg	1,084,640円

八郎潟町 ハッピーちゃんコーナー



国民年金保険料を納めましょう

国民年金保険料の納め忘れはありませんか。

国民年金保険料を納めないままにしておくと、将来の老齢基礎年金や障害・遺族など事故が発生した場合の年金がうけられないことがあります。

平成23年度の国民年金保険料額は、1ヵ月15,020円です。

納めた保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、税金の負担が軽減されます。

まだ納付がお済みでない方は、納付書をご用意のうえ、至急お近くの金融機関、郵便局またはコンビニエンスストアの窓口で納付してください。

また、納め忘れがなく、納付の手間がかからない、口座振替やクレジットカードによる納付もできます。

国民年金保険料についてご不明な点がございましたら、お近くの年金事務所にお尋ねください。

◎問い合わせ先 役場町民課 ☎875-5805

水質検査結果（浄水）

平成23年10月17日採取分 浄水採取場所：八郎潟町浄水場の蛇口

	検査項目	検査結果	基準値
1	一般細菌	0 CFU/ml	集落数が100CFU/ml以下
2	大腸菌	陰性	検出されないこと
3	塩化物イオン	18.2mg/l	200mg/l以下
4	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	0.7mg/l	3 mg/l以下
5	pH値	7.2	5.8以上8.6以下
6	味	異常なし	異常でないこと
7	臭気	異常なし	異常でないこと
8	色度	0.5度	5度以下
9	濁度	0.1度未満	2度以下
10	残留塩素	0.20mg/l	

- ・信心は無くても神に手を合わせ 秋遊
- ・浮かぶ雲つきからつぎと夢は消え
- ・ウオーキング歩け歩けて汗ながし 寒月
- ・青年の行き先晴れて 幸祈る
- ・スズメ蜂駆除二万円で青くなり 萌
- ・気負い過ぎ開放されて安堵する
- ・好きになればあなたの汗も愛おしい 大観
- ・近く友の名をまたひとつ消す涙
- ・青空を急ぐ寒気が拭いさる 冬子
- ・躊躇わず夫に言える気が欲しい
- ・年老いて茶柱に問う何になし 無一
- ・若い汗不足で老の汗一斗

川柳

文芸紹介

八郎潟吟社

情報プラザ

秋田県司法書士会 司法書士による無料相談会

秋田県司法書士会では、毎月第3木曜日に相続、贈与、借金、多重債務などについての無料相談会を行っています。

この相談会は今後とも毎月継続される予定となっておりますのでお気軽にご利用ください。なお、相談を受けるには、電話での予約が必要となります。

◆12月の相談日

◎日時

12月15日(木) 午後1時～4時

◎場所

潟上市役所飯田川庁舎2階

◎申し込み及び問い合わせ先

八郎潟町社会福祉協議会
小林、畠山 ☎875-3871

法律無料相談

◎相談日時

12月13日(火)

午後1時30分～2時30分

◎場所

ハッピーいきいきサロン

“まめだが～”

◎予約及び問い合わせ先

八郎潟町社会福祉協議会
☎875-3871

落語家 桂三若氏独演会 開催のお知らせ

かつら さんじゃく

◎日時

12月10日(土) 午後1時30分～

◎場所

八郎潟中学校 体育館

◎演題

落語は創造力の教科書

◎主催

八郎潟中学校PTA

◎問い合わせ先

八郎潟中学校

☎875-2053

※どなた様でも参加できます。
ご気軽にどうぞ！

桂三若氏プロフィール

- 1994年 桂三枝に入門
- 2001年
「なにわ芸術祭」新人賞、「N
HK新人演芸大賞」落語部門
大賞
- 2005年
「大阪文化祭賞奨励賞」

中央児童館クリスマス会 のおしらせ

今年も恒例のクリスマス会を開催します。楽しいゲームやたくさんのプレゼントを用意して待っていますので、みなさんどしどし参加してくださいね。

◎日時

12月10日(土) 午後1時～4時

◎場所

八郎潟中央児童館

◎参加費 300円

◎申し込み先

八郎潟中央児童館

◎締切

12月4日(日)

(参加費を添えて申し込んでください。)

※就学前のお子さんには保護者の方の付き添いをお願いします。

※12月10日(土)の午前中はクリスマス会準備のため閉館とします。

◎問い合わせ先

八郎潟中央児童館

☎875-3505



町立図書館だより

連絡先：八郎潟町立図書館 ☎875-5812

場所→八郎潟町役場3階

開館時間→午前8時30分～午後4時30分

(土日・祝日も開館。12月29日～1月3日は年末年始のため休館させていただきます。)

県立図書館からの大活字本 2月中旬までご利用できます。

山本周五郎、藤沢周平ほか全23タイトル 老眼鏡なしでも読めますよ！

▶▶▶ 新刊図書のお知らせ ◀◀◀

- | | |
|--------------------|---------------|
| ● スティーブ・ジョブズ | ● サラリーマン川柳 |
| ● 糸とはさみと大阪と | いちおし傑作選 |
| ● 百歳 ● 100歳 | ● さんすうサウルス |
| ● 読めますか？ 小学校で習った漢字 | ● ISPYミッケシリーズ |
| | 他多数 |

向田邦子没後30年 向田作品ほか関連図書そろえました。

図書館ボランティアは今月お休みします。



★本を借りるとき

本についている貸出カードに名前と日付を書いて、カード入れに入れてください。

1人5冊まで 貸出期間は2週間以内です。
新しい本はなるべくお早めにお返しください。

★本を返すとき

本は、そのまま返却棚にお返しください。

★相互貸借 (県立図書館からのお取り寄せ)

当館で所蔵していない本を県立図書館から借りることができます。お取り寄せに関しては、担当者にご相談ください。

情報プラザ

クリスマス会開催のお知らせ

◎日時 12月23日(金)
◎場所 八郎瀧教会

☆子どもクリスマス会

◎時間 午後1時30分～3時15分
◎内容 キャンドルサービス・お話・ゲーム等

☆クリスマス音楽の夕べ

会場の皆さんと共にクリスマス賛美歌を歌います

◎時間 午後4時～午後5時15分
◆岡田恵美子さん(フルート)、赤田貴子さん(ピアノ)による演奏
◆聖歌隊による賛美

◎問い合わせ先

八郎瀧教会(岡田)
☎875-2359

働く人と勤め先のトラブルの解決をお手伝いします

労働者個人と勤務先との間で労働関係のトラブルを解決できない時に、専門家が公平な立場から問題の迅速な解決をお手伝いします。労使どちらからでも、無料で申請を行うことができます。どうぞお気軽にご相談ください。

◎問い合わせ先

秋田県労働委員会事務局
☎860-3284

12月10日から16日までは『北朝鮮人権侵害問題啓発週間』です

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とは平成18年6月、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が施行され、国および地方公共団体の責務が定められるとともに、毎年12月10日～16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」を機に北朝鮮当局による人権侵害問題に対する関心と知識を深めましょう。

◆日本人拉致容疑事案について情報をお持ちの方は

- ◎五城目警察署 ☎852-4100
- ◎秋田県警察本部 ☎863-1111
- ◎八郎瀧駐在所 ☎875-2045
- ◎真坂駐在所 ☎875-2550

までお知らせください。

湖東地区消防本部「定期救命講習」

◎内容

AEDを用いた心肺蘇生法

◎日時

12月18日(日) 午前9時～正午(毎月第3日曜日)

◎場所

湖東地区消防本部

※講習は無料です。前日までに申し込みください。

◎申し込み及び問い合わせ先

☎874-2420

ショートステイ やまびこ職員募集

増床にともない、増員いたします。

◎募集職種

- ・介護職員(ヘルパー2級以上)
- ・看護職員(看護師、准看護師)

◎採用人数 若干名

※詳細についてはお問い合わせください。

◎問い合わせ先

ショートステイ やまびこ
☎800-8015

駐在所だより



八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550

身のまわり二重ロックで締めくくり

～年末・年始における犯罪や事故の防止～

師走の時期は、思いがけない凶悪事件や交通事故などが発生します。警察では、事件・事故を未然防止し、県民のみなさんが安心して年末・年始を過ごせるよう、防犯協会や防犯指導隊、ボランティア団体等と連携して年末年始特別警戒を行います。
みなさんも「自分だけは大丈夫」と油断することなく心を引き締め、被害を受けないために次の点に気をつけてください。

◎住宅侵入窃盗の被害防止

- ・夜は、門灯などを点けて玄関を明るくしましょう
- ・窓の下付近には、足場に利用されるような物を置かないようにしましょう
- ・外出時、夜間は必ず鍵をかけましょう
- ・窓の錠は主錠のほか、補助錠を取り付けましょう

◎自動車盗難・車上ねらいの被害防止

- ・車を離れるときは必ず鍵をかけましょう
- ・車内には、貴重品を置かないようにしましょう
- ・自動車盗難防止機器(イモビライザー等)も効果的です
- ◎自転車・バイク盗難の被害防止
- ・自転車には防犯登録、バイクにはグッドライダー・防犯登録をしましょう

◆年末の交通安全運動

～無事故で今年を締めくくり～

◎実施期間

12月11日(日)から12月20日(火)までの10日間

情報プラザ

地域子育て支援センター はっぴいからのお知らせ

幼稚園や保育園に入っていないお友だち、お家の人と一緒に遊びに来てください。

☆げんきっこ広場

◎12月の開催日

8日(木)、15日(木)

まつぼっくりや木の実でリースを作りましょう

22日(木)

クリスマス会をします

◎場 所 町保健センター

◎開催時間

午前10時～午後0時30分

☆“まめだが～”で遊ぼう

子どもさんを遊ばせながらお母さん同士も子育ての情報交換をしましょう。

◎開催日時

毎週月曜日 午前10時30分
～午後0時30分
(12月5日、12日、19日、26日)

☆12月の子育て相談日は

12月14日(水)です

子育ては楽しいけれど悩む事も！
1人で悩まず一緒に考えさせてください。

- ・相談担当者 保育園保育士
- ・相談時間を決めますので前日までに電話してください。

◆問い合わせ先

八郎瀧保育園 ☎875-5172

人権・困りごと相談所のご案内

12月4日から10日までは「人権週間」です。本町担当の人権擁護委員が、人権の悩みについてその解決を促進してくれます。

人権週間にちなんで、次の日程で相談所を開きます。

相談無料。秘密厳守。
ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください！

- 離婚や相続など家庭内で問題が起こった。
- 体罰やいじめを受けた。
- 高齢者や児童が虐待されている。
- 変なうわさを立てられ、名誉や信用を失った。
- 不当に仲間はずれにされたり、差別的な扱いを受けた。

など

◎日 時 12月7日(水)

午前10時～午後3時

◎場 所 一日市コミュニティ防災センター

※町の人権擁護委員は次の方々です。小川文子さん、工藤常子さん、島山誠夫さん



第46回 まめだが～民謡の集い

秋田民謡、皆で唄うもよし聞かすもよし (無料)

◎日 時 12月19日(月)

午後2時～3時

◎場 所 ハッピーいきいきサロン

まめだが～

◎参加費 無料

◆問い合わせ先

まめだが～民謡クラブ (岩村)

☎875-3335

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎018-875-5800

◆出納室

☎875-5804

kaikai@town.hachirogata.lg.jp

◆総務課

☎875-5801

soumu@town.hachirogata.lg.jp

◆税務課

☎875-5807

zeimu@town.hachirogata.lg.jp

◆町民課

☎875-5805

5806

tyoumin@town.hachirogata.lg.jp

◆福祉課

☎875-5808

5813

fukushi@town.hachirogata.lg.jp

◆産業課

☎875-5803

sangyou@town.hachirogata.lg.jp

◆建設課

☎875-5809

5811

kensetsu@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

☎875-5812

kyouiku@town.hachirogata.lg.jp

◆幼稚園

☎875-2734

youchien@town.hachirogata.lg.jp

◆議会事務局

☎875-5810

gikai@town.hachirogata.lg.jp

◆保健センター

☎875-2800

hokensenta@town.hachirogata.lg.jp

◆地域包括支援センター(保健センター内)

☎875-2835

houkatu@town.hachirogata.lg.jp

◆オリンピック記念会館

☎875-5500

shatai@town.hachirogata.lg.jp

◆農村環境改善センター(公民館)

☎875-5777

kouminkan@town.hachirogata.lg.jp

冬季宿泊補助券キャンペーンについて

秋田県内の宿泊に対する宿泊補助券を、県内外3,000人及び、ソウル便搭乗者最大2,500人に対しプレゼントします。

応募期間 平成23年12月1日(木)～20日(火)

補助券利用期間 平成24年1月6日(金)～3月18日(日)

応募方法 秋田県観光総合サイト「あきたファン・ドット・コム」の専用ページ若しくはハガキで受け付け

応募先 〒010-8572 秋田市山王3丁目1-1
社団法人秋田県観光連盟「冬季宿泊補助券」係

◆問い合わせ先 秋田県社団法人秋田県観光連盟 ☎860-2267

戸籍だより

(10月届出分)

◎健やかに

9・25 北嶋 心結(みゆ)女
(智哉・咲子) 22区

9・28 渡部 叶怜(かれん)女
(武・晶乃) 20区

10・21 伊藤 漣(れん)男
(勝将・静香) 23区

◎ご結婚おめでとう

10・5 (伊藤 新吾) 13区
(鎌田 千春) 秋田市

10・21 (戸井田 剛) 秋田市
(松田 勝美) 16区

◎ご冥福をお祈りします

10・9 山内勝太郎(77歳) 11区

10・11 安田 武紀(75歳) 8区

10・15 鷺谷ツルエ(86歳) 31区

10・21 田中 裕子(36歳) 33区

10・23 相馬賢次郎(85歳) 9区

町のミニ統計(10月末現在)

◇人口

当月 先月比 昨年比
男 3,107人(-7人)(-70人)
女 3,553人(-4人)(-61人)
計 6,660人(-11人)(-131人)

◇世帯数

2,501戸(+1戸)(-15戸)
※住民基本台帳

◇出生 3人(30人)[32人]

◇結婚 2組(16組)[12組]

◇死亡 5人(57人)[73人]

※()は1月からの累計、
[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

物損事故 3件(75件)[51件]
人身事故 7件(22件)[4件]
※()は1月からの累計、
[]は昨年同時期の累計

教育委員会からのお知らせ

12月の教育委員会

☆日時 12月21日(水) 午後1時30分

☆場所 八郎潟町役場 3階 会議室

☆主な案件

- ① 12月定例議会の質問と答弁について
- ② 冬期交流プログラムについて
- ③ その他

※日時・場所及び議案等は変更になる場合があります。
直前にお問い合わせください。

11月の 教育委員のうごき

- 4日 中学校学校訪問(校内研究会)
- 18日 小学校学校訪問(校内研究会)
- 22日 全州市町村教育委員研修会
- 25日 第11回定例教育委員会
放課後子ども教室(1年生)訪問
- 26日 幼稚園発表会

～傍聴を希望する方へ～

- 受付場所 教育委員会事務局(役場3階)
- 受付時間 会議開始の10分前から受付
- 傍聴手続 所定の用紙に住所・氏名・職業等を記入し、会議開始まで会議室前でお待ちください。
- ※会議は原則として公開していますが、案件によっては非公開となる場合があります。

◆問い合わせ先 八郎潟町教育委員会 ☎875-5812

防衛省採用試験案内

防衛省では23年度採用試験を次のとおり行います。

種 目	受験資格	受 付	試 験
陸上自衛隊 高等工科学 校生徒	一般	平成24年1月6日(金) 締切	平成24年1月14日(土)
	推 薦	平成23年12月16日(金) 締切	平成24年1月7日(土) から 平成24年1月9日(月) までの間の指定する1日

◆問い合わせ先 自衛隊秋田募集案内所 ☎864-4929

町長交際費の支出状況 10月

◎町長等が外部との交際に要した経費の概要をお知らせします。

分 類	件数	金額(円)	内 訳
会 費	0	0	
そ の 他	9	97,770	55周年記念式典関係費他
計	9	97,770	
4月～の累計		354,630	

◆預託状況

(平成23年11月15日現在)

善 意

11・4 28区 小野サタエ様
香典返し(亡夫 久米之助さん)
金 100,000円

11・15 8区 安田 正子様
香典返し(亡母 キノさん、
亡夫 武紀さん)
金 60,000円

八郎潟町善意銀行
八郎潟町社会福祉協議会

◆問い合わせ先
☎875-3871





ふるさと散歩 No.284

八郎瀉への想い⑤

～氷が張らなくなった湖～

昔の八郎瀉は厚さが三十センチ、五十センチの丈夫な氷が張り、厚いときには一メートルの氷が張ることもあった。氷に閉ざされた八郎瀉では、氷の上は人馬の交通路にもなった。冬になると漁師たちは寒風に耐えて、「志賀刺網」や「氷下曳網漁業」などの氷上漁業を営み、ワカサギやシラウオ、フナなどの魚を捕った。「志賀」とはこの地方での「シガ」で、水のことである。

寛政年間、秋田市（当時の久保田町）の一商人によって、信州諏訪湖の「氷曳網漁業」の手法が伝えられて以来、「氷下曳網」漁業として飛躍的な発展を遂げてきた。この漁法は冬期間の八郎瀉の風物詩であり、八郎瀉漁業の特徴の一つであった。しかし今は人が安心して渡れるよ



▲氷下引き網漁（川辺信康撮影）

うな氷はめつたに張らなくなり、こうした漁法は夢物語である。今はどうしてかつてのような氷が張らなくなったのだろうか。地球全体が暖かくなったこともある。しかし一番大きな原因は水が汚くなったことにある。防潮水門でさえぎられ、止水湖となりため池になった八郎湖には、農業に使われた水、台所などから流された水、工場などから出る水などが入り込んで、濃縮ジュースのようになった。

今は保温設備や暖房が完備されたので、寒くなっても部屋の中で物が凍るといふ体験はなくなった。しかし、昔の家屋では寒い冬にはコップに入れて置いた水が凍る経験はよくあることであった。しかしコップの水は凍ったたにお酒やしょう油は凍らなかつたはずである。これは水の中に溶け込んでいる物質の濃度と関係があるからである。

きれいな水は零度になると凍るが、塩からい海の水はマイナス四度以下にならないと凍らない。海の水には塩分始めいろいろの物質がたくさん溶け込んでいる。海水に溶け込んでいる物質の量から考えるとマイナス二度くらいで凍るはずであるが、実際は相当温度が下がっても凍らない。（北極や南極のように極端に温度が下がれば別



であるが）これは波のエネルギーが氷が張るのを妨げているからである。水の中にいろいろなもの溶けていると、零度以下にならないと凍らないのである。水の中に溶け込んでいる物質の量が多ければ多いほど

温度が零度よりずっと下がらなければ凍らない（このことを凝固点降下という）。例えば一リットルの水に食塩が百グラム溶けるとマイナス三度で凍る。二百グラムだとマイナス六度にならないと凍らないのである。冬の寒い日に硫酸マグネシウムや塩化マグネシウムなどの融雪剤を路面に散布するのはこの原理である。融雪剤を多く散布すればするほど

ど早く融雪する。

肥料に使うアンモニアであれば、一リットルの水に五十グラム溶け込むとマイナス五度以下にならないと凍らないのである。水に溶け込む物質の種類と量によって凍る温度が決まってくるのである。理屈はさて置いて八郎湖の水にはいろいろなもの溶け込んでいる。八郎湖の水は気温がマイナス四度、マイナス五度くらいの日が三日以上連続しないと人が渡れるような氷は張らなくなったのである。風物詩である氷上のワカサギ釣りもめつたに体験出来なくなつた。それほど八郎湖の水は汚れてしまったのである。コップの水が凍ったたにお酒やしょう油が凍らないのも理解出来るのではない

文・安田 貞則（蒲沼）

ふれあい

▼11月27日に開催された、若美走り納め駅伝に役場の人たちで出場しました。180チーム以上出場した中で、役員チームは37位でした。予想よりもいい成績で本当にびっくりでした。でも、自分はまだいいタイムではなかつたので、もっと速く走れるように練習したいです。

㊦